

今月の図書館 2016. 1

宮前だより

今月の特集

一般

『みんな1月生まれ』

児童

『冬をたのしもう！！』

ヤングアダルト

『読書大好き！』

特別展示

今年から〇〇始めます

宮前だより 2016年1月号

発行 杉並区立宮前図書館

〒168-0081 杉並区宮前 5-5-27 03-3333-5166

図書館 HP <http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

(携帯版) <http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary

<https://twitter.com/MiyamaeLibrary>



@MiyamaeLibrary

宮前図書館、ツイッターはじめました。

ツイッター、はじめませんか？



1月のイベント

1月14日(木) 13:30～15:00 宮前図書館3階講座室

古典講座「大伴家持」

防人の歌と東歌を万葉集に収録した大伴家持の眼の高さ、世界観の広さについてのお話です。

講師：貝瀬 弘子先生

対象：どなたでも 定員：40名(お申込み順)

こちらの講座は定員・キャンセル待ちともに満員になりました。



1月24日(日) 10:00～11:00 宮前図書館3階講座室

LD児(学習障がい)、発達障がい児に家庭でできる療育のポイント

「学習障がい」、「発達障がい」の理解を深め、生活に役立てていただくための療育のポイントをお話します。

講師：榛谷 都先生(臨床発達心理士)

対象：どなたでも 定員：30名(お申込み順)

お申込み：12月21日(月)より、お電話(03-3333-5166)か宮前図書館カウンターまで。



1月23日(土) 10:00～10:30 宮前図書館3階講座室

親子でリトミック!

音楽に合わせて、親子で楽しく体を動かしませんか?

講師：青木 美奈子先生、ボランティアのみなさん

対象：6ヶ月～2歳まで 定員：15組30名(お申込み順)

お申込み：1月5日(火)より、お電話(03-3333-5166)か宮前図書館カウンターまで。



※赤ちゃんおはなし会(赤ちゃんタイム)は、16日(土)11:00～11:30に行います。3階講座室にて、新春バージョンでお届けします。

※各イベントの詳細は、杉並区立図書館ホームページ、館内配布中のチラシ、掲示ポスターをご覧ください。またお気軽にカウンターでお尋ねください。

特別展示

場所：中2階展示スペース

1月5日(火)～2月3日(水)
「今年から〇〇始めます」

新しい年が始まりました。

心機一転、新しいことを始めるきっかけになる本を集めて展示します。



宮前図書館重点収集
けんこう いりょう
健康と医療

宮前図書館では、健康と医療に関する資料を重点的に収集しています。
健康と医療に関する役立つ情報や図書館の本をご紹介します。

年末年始はつい食べ過ぎたり飲み過ぎたり。運動もせずにまったりと家で過ごして...体重計にのってびっくり、なんてことがありますよね。今月は外見、内臓、血管を健やかに保つための本をご紹介します。

『一生太らない生き方 普通に食べてスリムになる方法』

井出 留美/著 498.54 ISBN:4-8356-2800-4



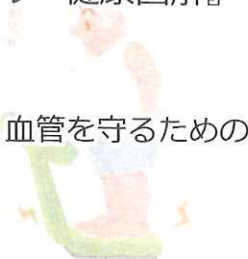
「やせる」より「太らない」が若さの秘訣。

世間で流行しているダイエット法を取り上げ、安易なダイエットに走ることが健康を害すると主張。無理なく体重を調整できる食生活と食を通じた新しいライフスタイルを提案する。

『今すぐできる！メタボを解消する40のルール 健康図解』

小田原 雅人/監修 493.14 ISBN:4-05-800348-0

メタボの原因となっているのが内臓脂肪の蓄積で、いわゆる“ぽっこりおなか”です。内臓脂肪を減らし。血管を守るための食事や運動の特効ルールを紹介しています。



『図解でわかる 動脈硬化・コレステロール
血管を強くするおいしいレシピつき』

白井 厚治/医学監修 493.2シ ISBN:4-07-401638-9

動脈硬化・コレステロールの基本から、検査と診断、最新治療まで、図を多用してわかりやすく解説。

血管を強くする2週間の運動&食事メソッドも収録する。



※ご紹介した資料は、宮前図書館で所蔵しています。
貸出中の場合は、館内の検索機やお電話でご予約ができます。
またこちらでご紹介した資料以外にも、490 医学の棚にて関連本を展示しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

みんなの広場

白鷺の羽根ふくらます雪催
まゆ玉の鴨居にゆれる影いくつ
手に息を吹きかけて待つ初日の出
千楓 せんふう



年惜しむ夕陽の如き 木守柿
瀬八



楽しみは機嫌の悪しきパソコンが
ひよんなことからやる気出す時
楽しみは季節季節を無事に越し
床の掛け軸かけ替える時

浅田 あした 心



パンダちゃんかわいすぎるよ
竹食えや



国産機MRJ初飛行
霜降に木枯し1号吹き荒れる
箱根山噴火警戒レベル1

丹沢一郎

秋の夜すずむしないで朝になる

竜



秋競馬 コーヒー豆にさも似たり

深いり過ぎると苦い思いを
七五三さすがにゾンビはいなかった
我が馬券八十差で勝ったがポスターの

藤原竜也に顔の差負けた

あ



寒空に歳末チャリティー

湯たんぽを抱いてトライの夢を見る

おおくしよん

いつさつさ



ご利用者の皆様よりご投稿いただいた作品をご紹介します。

みなさまの投稿をおまちしております。

特集 1月の特集コーナー

展示期間：1月8日～2月3日

みんな1月生まれ

1月に生まれた著名人や出来事に関する本を集めてみました。

「大統領選からアメリカを知るための57章」

越智 道雄／著 314才 ISBN:978-475-033587-2

1月20日アメリカ大統領就任の日。大統領選への参加が「アメリカン・デモクラシー」の骨格を支えると信じる「集合意識」のダイナミズムを取り出し、大統領選のからくりとその文化的意味合いを解説。大統領選を通してアメリカの「国家的病巣」をあぶり出す。

「国旗と国名由来図典」

辻原 康夫／著 288才 ISBN:4-931178-71-7

国旗と国名は表裏一体の関係で、その由来を辿ると、その国の歴史や文化が生き生きと見えてくる。世界 194 カ国の国名と国旗、両方の由来をわかりやすく解説。

「夏目漱石『こころ』をどう読むか」

石原 千秋／責任編集 910.28才 ISBN:4-309-02289-5

今に残る多くの名作を書いた日本を代表する文豪、夏目漱石。明治という時代とともに歩んだその生涯を追い、創作の裏側、愛した美を辿る。初公開資料も多数掲載。「文豪夏目漱石展」の公式ガイドブック。

ご紹介した資料が展示スペースにない場合は、館内の検索機やお電話でご予約できます。お気軽にお問い合わせください。

YAコーナー

1月の特集

「読書大好き！」

さむーい冬はコタツで読書はいかがですか？
「本を紹介する本」を紹介します！

『猫本専門神保町にゃんこ堂のニャンダフルな猫の本100選』

アネカワユウコ／著 645才 ISBN:4-8002-3806-4

ネコ好きさんはもちろん、そうじゃない人も！ネコが出てくる小説から絵本まで。ながめているだけでもたのしいネコ本案内書です。

『英米児童文学のベストセラー 40 心に残る名作』

成瀬俊一／編著 909才 ISBN:4-6230-4772-5

だれもが知っている英米児童文学の魅力に迫ります。作品の背景や作者の紹介もあり、読み物としても楽しい本です。

『若い読者のための短編小説案内』

村上春樹／著 910.26才 YAコーナー ISBN:4-1635-3320-6

著者も若い頃は「日本の小説のあまりよい読者ではなかった」そうですが、この本では「この世界にひとつとして同じ人の生き方はなく、ひとつとして同じ本の読み方はない」という思いのもと、作品を深く読む喜びを伝えています。

「YA掲示板」にオススメの本を投稿してみませんか？

皆さんからの記事の投稿を待っています！オススメの本以外にも自作イラスト、宮前周辺のオススメスポットや行事などを教えて下さい。内容は紙に書いてYAコーナーの壁にある掲示板横の専用ボックスに入れて下さい。

宮前図書館 カレンダー

1 月 January

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					休	休
3	4	5	6	7	8	9
休	休		☺	休		
10	11	12	13	14	15	16
☆	☆		☺	古典講座		赤ちゃんタイム 赤ちゃんおはなし 会
17	18	19	20	21	22	23
☆			☺	休		リトミック
24	25	26	27	28	29	30
LD児講座 ☆			☺			
31						
☆						

「☆」の日は、5時に閉館いたします。「☺」の日は、おはなし会の日です。
おはなし会は毎週水曜日、3時から1Fおはなしの部屋で行います。



新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしく願いいたします。

利用者の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素より宮前図書館にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。杉並区立宮前図書館は、本年創立44年を迎えます。館の指定管理運営は平成25年4月から、私ども「杉並区立図書館TRCグループ」が拝命し、利用者のお役に立てる図書館を目指し、スタッフ一同、日夜努力して参ります。最後に、皆様にとりまして本年が幸多い素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。